

箱崎まちづくり新聞

発行者 箱崎まちづくり委員会
電 話 651-7708
(箱崎公民館)

♪第5回オータムコンサート♪

11月3日(日)文化の日 19時から箱崎公民館講堂において、九州交響楽団メンバーによる弦楽五重奏の「オータムコンサート」を開催しました。会場の公民館講堂の外の桜の木に、青いLEDのイルミネーションを飾りつけ雰囲気を出しました。コンサートは、ビオラ奏者の山下典道さんのいつもの楽しい司会で進められました。

演奏は、モーツァルト「ディヴェルティメント」K.137
バッハ「主を人の望みを喜びよ」「G線上のアリア」
モンティ「チャルダッシュ」、ヨハン・シュトラウス
「美しく青きドナウ」のクラシックの名曲、そして映画音楽
「ムーンリバー、エデンの東」、日本の曲「川の流れるように」、
タンゴ「エル・チョクロ、ジェラシー」、最後に、葉加瀬太郎
「情熱大陸」と アンコール曲を含めて11曲演奏されました。
会場いっぱい110人以上の校区の方々に参加していただき、
秋の夜長の中で一緒に音楽を楽しみました。来年度も文化の
日に開催する予定です。参加された方も、参加できなかった
方も、お誘い合わせの上ふるってご参加ください！



[弦楽五重奏の演奏]



[たくさんのご参加ありがとうございました！]

クリスマスイベント

☆イルミネーション☆

毎年恒例のイルミネーション、箱崎会館と箱崎公民館の2ヶ所に飾り付けを行い、師走の箱崎のまちの賑わいを演出しました。今年は、特に、青のLEDが夜景に映え美しかったです。



☆イブイブ祭☆

12月23日(水) 箱崎
公民館前にて、クリスマスイブイブ祭を行いました。エレクトーンの演奏と松翠保育園の園児たちのかわいい歌声が披露されました。また、全員に手作りの豚汁がふるまわれ、温まりました。園児の保護者の方や地域の方など、たくさんの方々にお集まりいただき、クリスマス直前の楽しいひと時を過ごしました。

建築協定勉強会

10月23日(土)19時から、箱崎公民館において自治会長を対象に建築協定の勉強会を行いました。まちづくり委員会若狭副会長が、良好なまちなみを守り育てていくにはルールづくりなどを盛り込んだ「建築協定」を結ぶことが有効であると説明しました。過去にも数度実施しましたので参加者が少なかったですが参加者からは、たいへん勉強になったとのご意見でした。今後とも、要望があれば建築協定勉強会を開催してまいります。どうぞご相談ください。



九大跡地利用について活動

☆福岡市高島新市長に跡地利用に関する提案書を提出しました☆



〔挨拶をする御田自治協議会会長〕

3月4日(金) 九大跡地4校区協議会(箱崎・東箱崎・筥松・松島の4校区自治協議会で組織)は、跡地利用に関する提案書を新たに就任された高島福岡市長に提出しました。昨年3月に吉田前市長に要望したものと同じですが、あらためて跡地利用について理解を求めました。

(市長の発言)

- ・4校区全体からの提案は、地域づくりにとってありがたい。
- ・関係者とタッグを組んでしっかり検討し、一緒に考えていきたい。

☆4校区住民報告会を開催しました。

九大跡地4校区協議会は、3月12日(土)18時より箱崎公民館において箱崎・東箱崎・筥松・松島の4校区の自治協議会メンバー127名に対し、九大跡地4校区協議会のこれまでの活動や市長に提案した提案の内容について報告を行いました。その後、会場から活発な意見が出され有意義な報告会となりました。

なお、詳細については、4校区協議会ニュース(5月発行予定)でお知らせします。



道路愛称名標識板の設置

「ふれあい通り」や「箱小通り」など校区で愛称を募集し決定した道路愛称名について、標示板を設置する場所を検討してきました。この標示板設置については、道路上や緑地帯など公道上に設置することは占用物になることから、地元が設置することは許可が得られませんでした。しかし、23年度の東区新規事業として地域で名付けた道路愛称を区長が承認することで区役所が設置する制度ができました。これにより、23年度から手続きに入り24年度以降に設置されることになります。

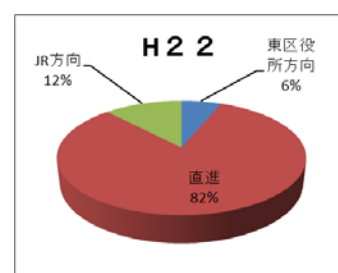
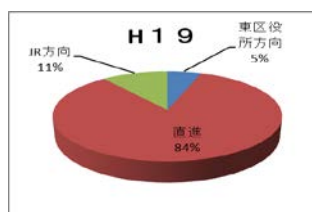
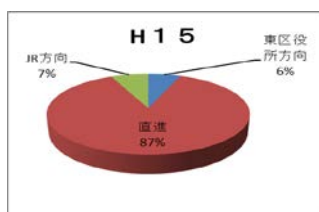
箱崎本通り(博多箱崎線)交通量調査

今回の調査目的は、本通り(博多箱崎線)を取り巻く都市計画道路が全断面完成したことにより、本通りの利用状況を把握するために実施した。また、本通りについては、都市計画道路の見直し路線に該当し、現状の幅員のままで一方通行(方向性)など安全な歩行者空間の確保や商店街の活性化などを検討するための資料とするものであり、平成15年・19年に引き続きの交通量調査です。

○断面交通量

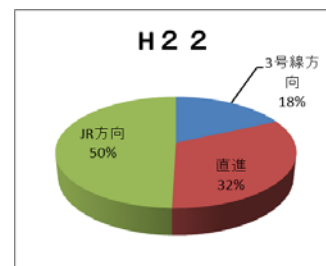
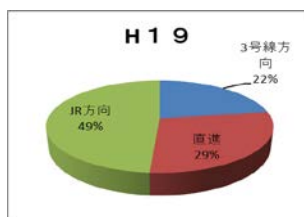
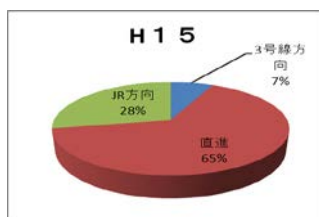
筥崎宮交差点での本通りを通過する断面交通量は、平成15年に比較すると72%、また平成19年と比較すると75%となっており、箱崎駅前通り(堅粕箱崎線)に逃げたものと考えられる。また、交通量のピークは平成19年は13~14時であったが、今回調査では極端なピークはなくなっている。

○筥崎宮交差点 流出状況 「天神方面」方向交通量 (自動車)



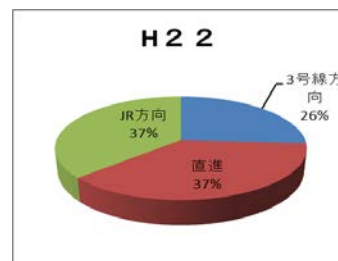
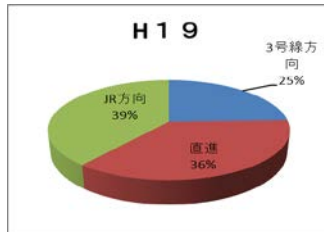
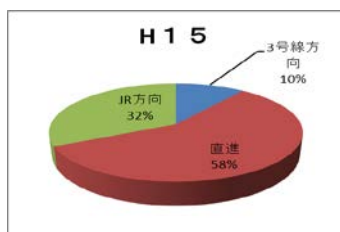
筥崎宮交差点における流出は、天神方面直進82%、東区役所方向6%、JR方向12%となっており、前回、前々回と大きな変化は現れていない。

○西京前交差点 流入状況 「天神方面」方向別交通量 (自動車)



西京前交差点における流入は、直進が32%、3号線方向から18%、JR方向から50%となっており、堅粕箱崎線がほぼ完成していた前回とは大きな変化は現れていない。特に、タクシーの流入が多い。

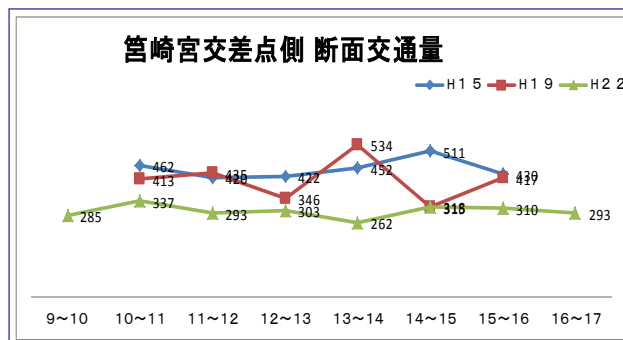
○西京前交差点 流出状況 「九大方面」方向別交通量 (自動車)



西京前交差点における流出は、九大方向直進が37%、3号線方向26%、JR方向から37%となっており、堅粕箱崎線がほぼ完成していた前回とは大きな変化は現れていない。また、特に、タクシーの流出が多い。

○考 察

今回の結果を、前回と比較して考えると堅粕箱崎線全線開通及び箱崎阿恵線全線開通による本通りへの影響が顕著に現れている。特に、本通りの通行量が25%も減少しており、また、本通りの通過率はほぼ100%であり、信号待ちがなく比較的走行しやすいために通過交通となっている。これは、堅粕箱崎線、箱崎阿恵線からの流入の割合、特にタクシー、商用車が前回、今回の調査により増加していることが想定される。



福岡景観歴史発掘 GUIDE ツアーガイドツアー報告

福岡市都市景観室とNPO デザインリーグの主催で箱崎まちづくり委員会が協力した福岡景観歴史発掘ガイドツアーについての報告会が3月26日行われました。

箱崎のまちのガイドは、箱崎さんぽ会の「橋本」様と「吉村」様にお願いしました。111人の市民の方は、箱崎界隈および九州大学箱崎キャンパス内を歩き、様々な顔を持つ歴史と伝統の町「箱崎」を散策され満足されたとのことでした。箱崎の古きものが残っている良さ、すばらしさを守っていく取り組みの必要性をあらためて思いました。

以下、写真及びアンケート意見は報告書の抜粋です。



旧唐津街道



恵光院



九州大学正門



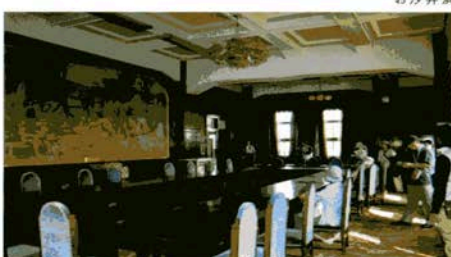
九州大学事務局本館



高崎宮



お汐井浜



九州大学旧貴賓室



高崎宮



御茶屋跡



九州大学工学部本館

参加者アンケート主な意見

印象に残った内容を教えてください。

クジラの碑、お蔵い、お汐井取り。
(30代女性)

大学構内における建築学のあれこれ、箱崎地区の歴史、文化など上手に融合した楽しく学べるコースにとても満足しました。またおいしい食事やお土産の心配り、素晴らしい企画でした。(60代男性)

九大工学部本館の迎賓館の見学、恵光院と高崎宮の境内見学。
(60代男性)

お汐井取りの場所と意味が初めてわかりおもしろかった。また箱崎地区の街並み、古くからの建物、一人で歩いてはわからなかったと思います。九大の校舎は素晴らしいかったです。保存、利用の行動を起こしてくださるようお願いします。
(50代女性)

高崎宮で神事に参加できてよかったです。宝物庫でもいろいろ貴重なものが見られて満足でした。
(20代女性)

恵光院のお茶。
(50代男性)

高崎宮の「敵国降伏」の意味。豊かなる国は外から守られるには同感でした。九大の歴史ある建造物守らねば!
(60代女性)

高崎宮の奥の深さ、宝物庫の素晴らしさに圧倒されました。お汐井取りも初めてで感激。
(70代女性)

箱崎のひとつひとつの歴史をお聞きして、子供の頃から放生会には来ていたのに、何一つ土地のことは知らなかったと痛感しました。内容は全部素晴らしいかったです。九大の今回回った建物を是非残すべきだと思います。福岡市や県、国へ要望しますので何か協力する窓口があればお知らせください。応援します。(60代女性)